

## 集会案内

### 日曜日

礼拝：2:00pm-2:45pm

### 教会住所

c/o Grace Hills Church  
24521 Moulton Pkwy  
Aliso Viejo, CA 92637  
中庭の小さいチャペル

### 地図



### ホームページ

[www.irvinenihongokyokai.org](http://www.irvinenihongokyokai.org)

### 榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

### 杉村宰牧師

電話(714)527-1456

Eメール: sugimura1950@gmail.com

○石叫▽ 「ホーリネスは愛である」 ③

というパウロの言葉を彷彿とさせる。千秋は、父・定市の謙虚な生き方に、生涯ホーリネスを説き続けた父が神の恵みの中で成熟してゆく姿を見たのである。ホーリネスとは、本来、愛に生きる教えではなかったか。千秋は愛に生きてこそ初めてホーリネスが伝わるのだとの「気づき」が与えられたのだった。

ところが、それは当の昔から言われていたことである。一八世紀のイギリスのメソジスト教会創立者・ジョン・ウエスレーは、ホーリネスは愛に生きることだと語っている。ウエスレー神学の学者でアメリカ・ナザレン教団のマイケル・ロダールは次のように言う。「ホーリネスの恵みの本質は、全存在をもって神を愛し、自分を愛するように他人を愛することであり、愛によって完成されるものである。すなわち神と人の純粋な愛、心と精神をつくして神を愛し、自分自身のように隣人を愛することがそれだ。この愛が心と生活を治め、気質と言葉と行いを支配すること。私はこれ以外のことを求めていない。私が意図する『聖め』とは、ただこのことである」。

二世牧師の千秋は、本来のあるべきホーリネスを、子供たちを前に謙遜に頭を垂れる父親の姿を通して垣間見たのである。それはホーリネスに生まれ、ホーリネスに学び、ホーリネス教会の監督の後ろ姿を見て育ってきた者ならではの言葉である。「ホーリネスは愛に生きる」―千秋はこれこそが私たちの北米ホーリネス教団本来の旗印であり、ホーリネスなのだと言いたかったのである。「ホーリネスは愛に根ざし、愛に生き、愛によって完成する」からである。

Rev. Tsukasa Sugimura

### 「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

### 「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。